

# 研究はラブ&ピース

## 熱く駆け抜けた北ブロ大会

2007年8月20日、本学で東北・北海道ブロック学生経済ゼミナール(以下、プロゼミ)の大会が開催されました。第51期にあたる今回の大会テーマは「維新」。大きな変革の時代を迎える中で、今までの伝統を受け継ぎつつも、私達の方で現代社会に新しい風を吹き込むべし。そんな思いがこの大会テーマにはこめられているようです。私達のゼミ(ゼミⅠ、ゼミⅡ)では、雇用労働分野における熱い話題、すなわち、非正規雇用をめぐる現状や政策課題について勉強を重ねてきました。当日の状況を報告します。

### ■100人もの参加で開催された大会

じつは私自身は、プロゼミには参加した経験はなく、どの程度の規模の大会なのか全く知りませんでした。今回は、なんと100人も学生の参加があったそうで、少々驚いてしまいました。自分のゼミの学生を参加させておきながらおかしな言い方ですが、こういう活動も、全国的には結構活発なのですねえ、嬉しく思います。



かつて私の授業では閑散としていた教室が満員御礼

開会宣言の後、この大会の準備に奔走してきた経済学部ゼミナール協議会の会長から挨拶がありました。冒頭にも書いたとおり、曰く、「大きな変革の時代を迎える中で、今までの伝統を受け継ぎつつも、私達の方で現代社会に新しい風を吹き込もう。今回の大会をそういう機会にしてもらいたい」、そんな熱い思いのこもったメッセージでした。

開会式の後には、さっそく討論会場へ移動し、討論会開始です。私達のゼミは、残念ながら、同じようなテーマでエントリーしている対戦相手(他校ゼミ)がみつ

からなかったため、ゼミⅠ(2年生)とゼミⅡ(3年生)で分科会を結成することにしていました。



どこから撮っても、ひと・ひと・ひと

もっとも、普段は別々にゼミを開講しているので、お互い、ある意味では、他校ゼミに近いような感じで、緊張感があってよかったです。また、オブザーバーとして、ノースアジア大学から3人の学生さんと担当の先生にもご参加いただいたのは、討論会を引き締める上でも、大変有難いことでした。

### ■非正規の現状と課題

このプロゼミ大会・討論会は、作成した論文をもちよって、その報告にもとづいて、討論を行うのですが、私達の分科会のテーマは「わが国非正規雇用の現状と課題」です。論文の構成は、ゼミⅠ、ゼミⅡ、ともに一緒にしました。こういう構成です。すなわち、第一章では、非正規雇用の雇用・労働・生活の特徴(問題点)について、雇用形態別にまとめ、第二章では、非正規雇用の雇用・労働・生活に関わる法制度をまとめました。ちなみに、ゼミⅠの第二章では、わが国の最低賃金制度や社会保険制度の問題、すなわち、非正規

雇用を受け止めるセーフティネットが非常に脆いという問題が指摘されていました。



討論会場の全体風景です

続く第三章では、この間の非正規雇用（とりわけ派遣労働）の拡大の背景にある、労働市場における規制緩和について、賛成派・反対派の主張を併記しながら、考察を行い、最後の第四章では、今後、わが国が非正規雇用に関する法制度を考える上で参考になるであろう、海外の事例について、報告がなされました。ゼミ I では、オランダとスウェーデンの例がまとめられていました。



真剣な表情です

午前中は、議長 兼 助言講師役をつとめた私の司会で、両ゼミからの報告がなされました。ゼミ I の報告にボリュームがあったために、13時半までかかってしまいましたが、双方、それなりの準備をしてきたようで、報告は無事に終わり、まずは午前の部を終了。

## ■ 討論！

1 時間の休憩を経た後の午後の部は、午前の部で出された質問・意見や双方の問題意識にもとづく討論です。

議長として、大きく四つの論点をあげました。順に、①海外の経験がいろいろ報告されているが、わが国との違い、あるいは、わが国への導入の可能性等も含めて議論。②規制緩和についてネガティブな評価が共通してみられたが、今日の経済・社会のキーワードでもある規制緩和についてどう評価しているのか、また、問題があると考えたらばどういう点が問題で、どういう対策が必要か。



討論には慣れていないので苦戦中

③正規雇用を想定してつくられた社会保険制度が、非正規雇用増大の中で、ある意味、危機を迎えている。では今後の社会保険制度あるいはもっと大きく社会保障制度のビジョンは。④非正規の現状に問題があるということ踏まえて、問題解決のための政策（イチオシの政策）をあげよ、だいたいこのような論点をあげました。



その場で自分の意見を述べるのはなかなか難しい

ちなみに午後の部では、私は司会業だけで手一杯だったため、ノースアジア大学の先生に助言講師役をお願いしました。私達のゼミの報告に対する鋭いご指摘であり、かつ、今後の研究課題に関する温かいアドバイスでもありました。私の拙いメモを頼りに、以下に

列挙します。

①に関連して（以下、同様）：わが国の政策はアメリカの経験に偏重しているという問題点があるので、ヨーロッパ諸国の経験を調べたのはよいが、その際は、なるべく最新の情報を入手すべき。例えば、オランダモデルに関する情報も現在はもっと蓄積されている。

②：いろいろな政策の実現に際して、経営者側の動向をしっかりと把握すべき。とりわけ「国際競争」ということが常に問題になる今日、経営者側は雇用・労働のあり方をどう考えているのか。また、大競争時代を背景として進む規制緩和という大きな問題への対向軸を考えることも必要。

③：正規雇用を対象の前提としていた社会保険制度がある意味限界を迎える中で、あらたな制度設計をどう図っていくのか。その際には、各制度の詳細をつめることももちろん重要だが、私達のこれからの労働・生活のあり方についての大きなビジョンをもつことも重要。

④：例えば最賃制度に現在注目が集まっているが、地域・産業によっては、最賃の大幅な引き上げは非常に難しい問題がある。そのあたりを視野に置いて、他の関連する諸制度の改善も並行して進めながら、どう実現を図っていくのか、議論の積み重ねが必要。



追加の資料です

もちろん、学生たちからもいろいろな意見が出されました。

- わが国では正規と非正規の処遇格差が大きすぎる。オランダ・モデル、同一労働同一賃金原則に学ぶべきではないか。もちろん労使関係の違いがあり容易ではないが。
- 規制緩和＝悪ではないが、現状のように、最低限

の労働・生活を保障するような制度（歯止め）がない中で、闇雲に規制緩和だけを進めていくのは問題がある。実際、労働市場の規制緩和で低所得者が増大している。セーフティネットも掛け声倒れになっている。

- 非正規の多くが社会保険制度から漏れている現状は、社会的にも危機である。但し現実には、例えばパートの厚生年金の加入促進という問題ひとつをとっても、労使双方からの反対があり、実現は容易ではない。雇用・労働・生活に関する大きなビジョンを検討する必要がある。
- イチオシの政策として、職業訓練制度の充実によるキャリア形成を考えている。つまり、就職の入り口ではじかれている、若年非正規の正規雇用化を図る上で、例えば、デュアルシステムのような制度をもっとひろく実現していくべきと考えている、等々。



よく頑張った、お疲れ様！

司会の不手際もありましたが、それなりにかみあった討論となり、また、ノースアジア大学の学生さんそして先生からの指摘等に刺激されつつ、無事、大会を終えることができました。個人的には、ゼミの学生の報告に対して温かい言葉を戴いたことが一番嬉しかったです。私は、普段は、心を鬼にして（？）、学生を褒めることを極力控えているものですから。

#### ■当日までの勉強の積み重ねこそが大事

ところで、大会当日にどれだけの力を発揮できるのかは、当日までにどれだけの勉強を積み重ねられるかにかかっています。ゼミでは、定期テストが終了してから、つまり、夏期休暇に入った後にも、大学で集まって、勉強を積み重ねてきました（私のゼミの履修を希

望しているひとは、そういう作業がある点を理解した上で、履修してください。



### 文章の構成どうする？

まだまだ準備不足だったという評価も学生自身の口から聞かれましたが、まずまずの作業だったと評価しておきたいと思います。とくに2年生ゼミについては、こうした経験があまりない中で、手探りで海外事例について調べる学生、自分で関連する文献を買って勉強を深める学生、あるいは、データをクラッシュさせる学生（爆）、等々があり、今後は楽しみです。



### データがクラッシュして落ち込むK

もう一点。ある種の感動さえ覚えたのは、今回の大会を主催した経済学部ゼミナール協議会のメンバー（学生）の行動力です。100人規模の大会を学生の力で成功させたその行動力には、いやはやたいものだと思いに脱帽しました。お疲れ様でした。

### 追伸

熱く燃えた大会の後に行われた、これまた熱い打ち上げの様子は、通信ウラ版で、、、

### ■当日の資料等

#### 【プログラム】

1日目（8月20日）

受付	8:30～9:30
開会式	9:30～10:00
議長団会議	10:00～10:30
部門別討論会	10:30～17:30

2日目（予備日）

受付	9:00～9:30
開会式	9:30～16:00

#### 【部門別討論会】

1. 社会政策 ← 私達のゼミが参加した部門です
2. 日本経済論
3. 財務会計A
4. 地域経済開発論
5. 経済統計
6. その他部門

#### 【論文テーマと構成】

テーマ わが国非正規雇用の現状と課題

#### 第1章 非正規の雇用・労働・生活の特徴

1. 非正規の特徴
2. 雇用形態別の特徴

#### 第2章 非正規の労働・生活に関わる法制度

1. 最低賃金制度
2. 社会保障制度

#### 第3章 非正規雇用拡大の背景と現状

1. 規制緩和の経緯
2. 日本経団連の主張
3. 八代尚宏氏の主張
4. 規制緩和の現状
5. 現在の規制緩和の問題点とまとめ

#### 第4章 日本と、諸外国における非正規雇用の実態と法制度

1. 日本の法制度への批判
2. 海外の非正規雇用の実態と法制度